

(様式6)

年 月 日

(あて先) 札幌市長

団体名
代表者役職・氏名
住所

誓約書

本団体は、札幌市北区地域づくり応援助成金の申請にあたり、下記の事項について誓約します。

記

(※該当するものに☑をすること。)

- 団体及びすべての構成員が、次の各号のいずれにも該当せず、また、今後もこれらに該当することのないこと。
 - (1) 札幌市暴力団の排除の推進に関する条例(平成25年条例第6号。以下「暴排条例」という。)第2条第1号に規定する暴力団
 - (2) 暴排条例第2条第2号に規定する暴力団員
 - (3) 暴排条例第7条第1項に規定する暴力団関係事業者
 - (4) 無差別大量殺人行為を行った団体の規制に関する法律(平成11年法律第147号)第5条及び第8条に規定する処分を受けている団体又はその構成員の統制の下にある団体
- 助成事業の目的等に照らし、助成金の交付を受けることが公益上不適当と認められる法令違反等をしていないこと。
- 宗教活動、政治活動又は選挙活動を行うことを主たる目的とする団体でないこと。
- 申請する事業について、札幌市の他の助成金・補助金を受けている事業又は受ける予定である事業でないこと。
- 事業成果について、まちづくり協議会等で報告するよう指示があった場合は応じること。
- 次のいずれかに該当したときは、助成金の全部又は一部が取り消されることを理解し、その額の返還に応じること。
 - (1) 札幌市北区地域づくり応援助成金交付要綱に違反したとき
 - (2) 申請した事業を実施しないとき又は報告なく事業内容を変更したとき
 - (3) 団体運営や事業に関して法令違反が明らかになったとき
 - (4) 助成金を申請した事業以外の経費に使用したとき
 - (5) 虚偽その他不正な手段により助成を受けたとき
 - (6) その他市長が助成を不適当と認めたとき
- (助成金の概算交付を受けた場合)
対象経費の決算額に助成率を乗じた額が概算交付された金額を下回った場合は、その差額について返還に応じること。

備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を用いることができる。